

グループワーク（GW）ファシリテーターの手引き

はじめに

本セミナーは参加者（遠距離に住む介護者）の介護に関する不安を軽減、解消することで介護離職を予防することを目的としています。そのため、主催者から情報を伝えるレクチャー形式とともに、お互い同じ立場である参加者が介護の悩みや不安を表出して共有するグループワークが非常に重要です。充実した内容にするためにこの「ファシリテーターの手引き」を準備しました。グループの参加者から意見を「引き出し」、「和ませ」ながら「調整」し「導き」、「まとめる」ことが本研修会のファシリテーターには求められます。準備段階で本研修会全体の流れを把握するために予演されると思いますが、ぜひグループワークも実際に参加者役として体験されることをお勧めします。

実施概要

グループの数、グループごとの人数などは参加人数や会場の規模などで調整してください。各参加者が偏りなく発言できるよう、状況に応じて対応してください。それぞれの悩みや課題を共有できる雰囲気づくりが重要ですが、その際に個人情報を守られる（守る）ことの周知を徹底してください。今回は介護の課題をイメージしやすくするために架空の事例を紹介しています。各地域で実情に応じて変更、添削してください。（方言に置き換える、実際の地名、施設名や具体的サービスを盛り込むなど）

講師陣について

各講師も多職種で担当することが望ましいです。全体の流れの一例を示しますが、各実施地区で調整、変更してください。

役割	スライド番号	分担例
開会	1-7	総合司会(A)
GW1	8/17	ファシリテーター(B)
レクチャー1	18-35	講師 C
GW2	36-41	ファシリテーター(B)
レクチャー2	42-47	講師 D
GW3	48-53	ファシリテーター(B)
レクチャー3	54-67	講師 E
質問	68	ファシリテーター(B)
閉会	69	総合司会(A)

GW 1

アイスブレイクとして自己紹介をします。ファシリテーター自身から始めてください。引き続き参加者の自己紹介に移る際、個人情報取扱い（公にしたくない情報は提示する必要はなく、本会で知り得た情報は口外しない旨）について説明してください。

例) 現在、誰かを介護していますか？

例) 居住地から介護者（親）までの距離はどの程度ですか？

例) 移動手段は？ どの程度の頻度で通われていますか？

例) 一番最近の訪問はいつですか？

GW 2

権太郎さん一家の事例を通じて参加者の実情、体験や悩みを共有することが目的です。不安や心配が多く上がると思いますが、「どのようなサービスがあれば解決すると思いますか？」という方向が望ましいです。地域資源についての質問は、GW 後のレクチャー内容にうまく繋げてください。

例) 現在、介護保険サービスを利用されていますか？

ケアマネジャーを知っていますか？

例) 親の住居の近隣住民と話していますか？

例) 医療機関受診に同行したことがありますか？

かかりつけ医を知っていますか？

GW 3

介護に関する不安、思い、願いなどを共有し、これから家庭、職場、社会でどのように行動していくかを認識していくことが目標です。地域の現状を知り、課題の解決に向けた道筋が示せるでしょうか？主催者にとっても医療介護分野の課題、要望が把握できる良い機会となります。

例) 親とこれからのことを話したことがありますか？

例) 介護について家族、同胞に相談できますか？協力してくれますか？

例) 職場で介護について相談できますか？